

未来をつくる 技術にふれよう

工学実感フェア 2009 プログラム

I テクノ・フォーラム ー宇宙から地球へー

今年、イタリアの科学者ガリレオ・ガリレイが初めて望遠鏡を使って天体観測を行ってから 400 年目にあたる国際天文学年。いまや宇宙を活用する時代です。「宇宙から地球へ」をテーマに、太陽系、宇宙開発の分野で日本の技術をリードするおふたりがみなさんにお話をします。

月探査機「かぐや」と月の科学

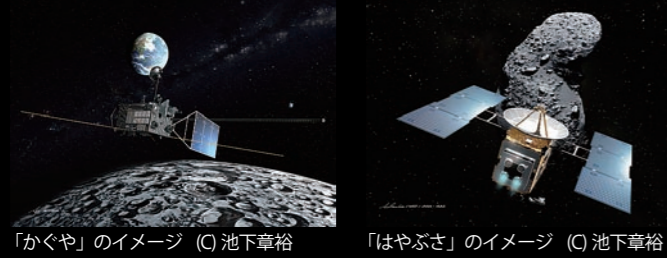
ー未知の世界に挑む。なぞに迫る、月探査機「かぐや」の発見ー
独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 JAXA
固体惑星科学研究系 教授 加藤 学 氏

日時：11月1日(日) 14:30 - 16:00 (開場 14:00)
会場：10号館 1041 教室
※定員 170名 入場は先着順。定員になり次第、入場を締め切らせていただきます。

「はやぶさ」。苦しみながらも、地球帰還へ、目下運用中。

ー太陽系大航海時代を拓く。未来を創る、小惑星探査機はやぶさの軌跡ー
独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 JAXA
宇宙航行システム研究系 教授 川口 淳一郎 氏

日時：11月3日(火・祝日) 14:30 - 16:00 (開場 14:00)
会場：10号館 1041 教室
※定員 170名 入場は先着順。定員になり次第、入場を締め切らせていただきます。



「かぐや」のイメージ (C) 池下章裕 「はやぶさ」のイメージ (C) 池下章裕

II 未来にチャレンジ OIT 未来ラボラトリー

大学が取り組む新しい研究を紹介する4つのコーナーがあります。体験型プログラムも実施します。

- A 「大工大、宇宙へー人工衛星プロイテレスの挑戦ー」
- B 「生命の仕組みから未来をつくる ー生命工学ー」
- C 「知能を持つ未来型ロボットの創造」
- D 「環境問題探検隊ー消費エネルギーの実験ー」

日時：11月1日(日)、3日(火・祝日) 10:00-16:00
会場：大宮キャンパス 2号館1F

手のひらから宇宙まで。テクノロジーは、いたるところで役に立ち、より良い未来を目指して進化しています。工学実感フェアでは、大学の新しい動きとともに、最新のテクノロジーをわかりやすく伝えます。お子さまと一緒に実験や体験をしながら、科学の楽しさを実感してください。

III もっと知りたい、宇宙のこと、地球のこと 宇宙シアター

宇宙シアターを開設。JAXA のフィルムを上映します。未来ラボラトリーの先生によるスペシャルトークも予定。

日時：11月1日(日)、3日(火・祝日) 10:00-16:00
会場：大宮キャンパス 2号館1F(未来ラボラトリー内)

IV 体験！おもしろテクノ・プログラム ーわかる、たのしい。家族で学ぶテクノロジーー

実験に参加する、体験してみる。科学の楽しさを実感できるプログラムです。昨年好評いただいたプログラムに新しいプログラムが加わります。

日時：11月1日(日)、3日(火・祝日) 10:00-16:00
会場：大宮キャンパス 各研究室

V フレンドリーラボ

一部の研究室を開放します。どんな研究をしているか、研究室をのぞいてみよう。研究内容や実験機械を展示しています。

日時：11月1日(日)、3日(火・祝日) 10:00-16:00
会場：大宮キャンパス 各研究室

VI 空から地上を見てみよう 熱気球体験

熱気球を係留。搭乗体験会をおこないます。

日時：11月1日(日)、3日(火・祝日) 10:30 - 13:30
会場：大宮キャンパス 特設会場 (10号館前)
履行人数：約 300名 (1日当たり)

時間等は、当日会場にてお知らせします。

※受付は、当日、先着順で行います。ご希望者が多い場合、整理券を発行します。フライトの時間については、会場にてお知らせいたしますが、当日の天候によって、みなさまの安全を確保するために、時間の変更ならびにやむなくフライトを中止する可能性があります。ご了承ください。なお、雨天時については、「熱気球をふくらませてみよう」「身近な材料で気球を作る」などプログラムの内容変更をおこないます。



世のため、人のため、地域のために

大阪工業大学 学長 工学博士 井上 正崇

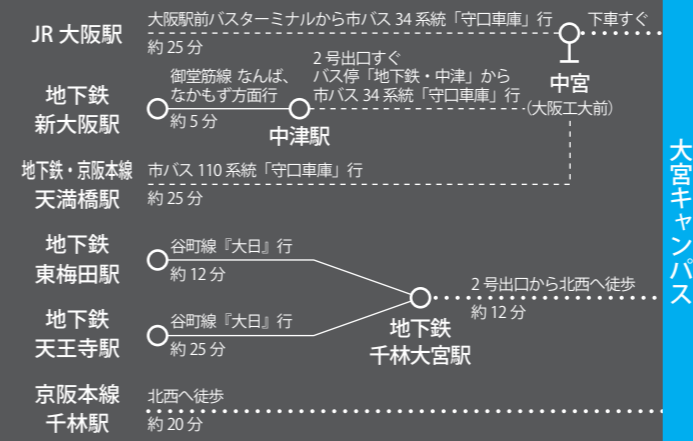
大阪工業大学では、工学部、情報科学部そして知的財産学部の3学部を有し、大宮そして枚方にあるふたつのキャンパスで、約8,000名の学生が学んでいます。1922(大正11)年、建学。以来、「世のため、人のため、地域のために『理論に裏づけられた実践的技術を持ち、現場で活躍できる専門職業人の育成』を行う」ことを教育理念に掲げ、日本の発展に貢献する人材を数多く輩出しています。その教育は、徹底した実践主義で行われ、教員が学生と共に課題を共有し、密接に関わりながら知識、技術の体得と人間性の向上を促すことに特色があります。

近年、「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」といった「社会人基礎力」が低下していることを受けて、経済産業省が全国の学生にその力を競う機会を設けています。本学は、本年「社会人基礎力育成グランプリ2009」において大賞を受賞。人工衛星の開発プロジェクトの取り組みが全国でトップになり、その特色が改めて評価されました。2010年4月には、工学部に「ロボット工学科」「生命工学科」を新設。社会の要請に応え、次代を担う教育環境の実現にも真摯に取り組んでいます。

現代社会では、グローバル経済が進展する中で、日本の技術力の低下や未来を担う子どもたちの理科ばなれが懸念されています。本学は、真に活躍できるエンジニアを育成するために、ものづくり教育や環境教育をカリキュラムにも反映させた丁寧な教育を行っていますが、これらで培ってきた教育の実績から、理科のおもしろさを知ってもらうのに貢献できるとの確信を持ち、大学という「場」を広く社会に開き、地域の方々にも本学の持つ技術や知識、施設を活用いただく活動を行います。

本パンフレットでご案内する催事は、そのうちのひとつです。わたくしたちの教育の一端に触れていただく機会になることを願っています。

大宮キャンパスへのアクセス



※公共交通機関をご利用ください。
※駐輪場は阪神高速道路高架下でございます。

工学実感フェア2009

日時 11月1日(日)・3日(火・祝日)
10:00~16:00
場所 大阪工業大学大宮キャンパス



「かぐや」ハイビジョンカメラがとらえた上弦の地球 (C)JAXA/NHK

主催：大阪工業大学
企画・運営：大阪工業大学工学部 工学実感フェア2009実行委員会
協力：独立行政法人 宇宙航空研究開発機構、城北祭実行委員会
問合せ先：工学実感フェア2009実行委員会事務局
大阪工業大学工学部事務局 (大宮キャンパス内)
大阪市旭区大宮5-16-1
TEL : 06-6954-4419
e-mail : kougaku@ofc.oit.ac.jp

